

広報

しんとう

S H I N T O

発行 ● 榛東村役場

〒370-3593 群馬県北群馬郡榛東村大字山子田1258番地1

☎ 0279-54-2211 ホームページアドレス <http://www.vill.shinto.gunma.jp/>

編集 ● 総務課

10

2007.

No.440

広報は綴って
保存しましょう
いつか役に立ちます

再生紙使用

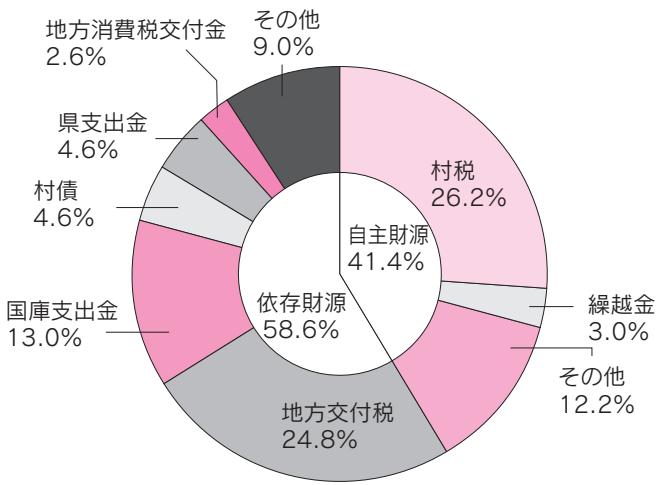


秋の訪れ

主な内容

CONTENTS

平成18年度決算	2~7
決算審査意見書	8
スポーツハイライト	9
敬老会・村のニュース	10~11
知らせたい情報・社協	12~13
暮らしの情報・保健師	14~16



■一般会計歳入		
項目	H18年度決算	前年度比
村税	11億7,614	657
繰越金	1億3,367	2,936
その他		
・使用料および手数料	6,188	△2,745
・分担金および負担金	8,531	515
主財	3,913	△236
源	9,348	3,601
・諸収入		
・財産収入	2億6,422	△1億2,707
・繰入金	61	61
・寄付金		
地方交付税	11億1,354	△1億5,664
国庫支出金	5億8,191	△1億6,993
県支出金	2億824	△90
村債	2億690	△3億5,140
依存財源	1億1,579	770
・地方消費税交付金		
その他		
・地方譲与税	2億1,634	6,300
・自動車取得税交付金	5,817	26
・地方特例交付金	3,312	△529
・国有提供施設所在助成金	6,117	△97
・ゴルフ場利用税交付金	1,620	△104
・交通安全対策特別交付金	281	10
・利子割交付金など	1,421	△88
合計	44億8,284	△6億9,517

平成18年度

一般会計決算

歳 入
44億8,284万円
歳 出
44億3,147万円

棟東村をよりよくするため

計画的に使いました

平成18年度の決算がまとまり、9月に開かれた定例村議会で認定されました。一般会計の歳入総額は、44億8,284万4,383円、歳出総額が44億3,146万8,649円となり、差し引きで5,137万5,734円を19年度に繰り越しました。日本経済は、明るい兆しが見えてきたとはいえ、地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。その中で、歳出全般の経費節減・合理化を図り、限られた財源の重点的な配分により節度ある財政運営を行い、財政の健全性の確保、財政秩序の維持に努め、住民福祉の向上のため予算を執行しました。

一般会計 岁入

村の歳入総額(村に入ってきたお金)は、前年度と比較して、6億9,517万円(13・4%)減少しました。

このうち、村税や使用料などの村が単独で確保できる財源(自主財源)は、18億4,520万円で、全体の41・4%を占めています。

自主財源のうち、大きな柱である皆さんから納めていただいた村税は、11億7,614万円で、前年度に比べ0・6%の増加となりました。

村税の内訳は、村民税が4億8,840万円、固定資産税が

が5億9,422万円で、この2つの税目で村税全体の92・0%を占めています。

歳入全体の58・6%は地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や借入金など(依存財源)となっています。

依存財源のうちで、最も多かつたのが、歳入全体の24・8%を占めている地方交付税です。これは、地方の財源を助けるために国から交付される資金で、前年度に比べ12・3%減少しました。

村民1人あたりに

303,131円を支出しました。

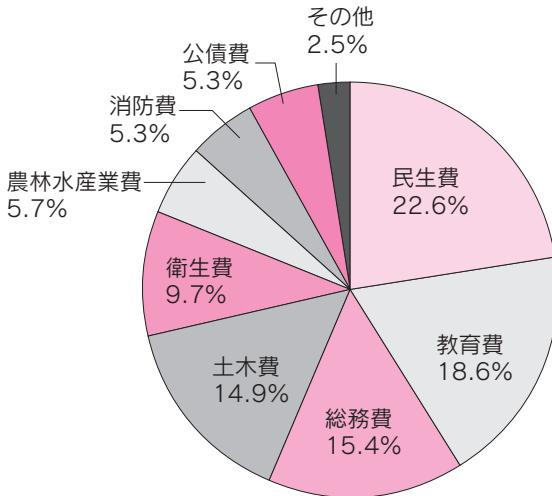
※平成19年3月31日現在の人口(14,619人)で算出

民生費	教育費	総務費
68,541円 	56,281円 	46,690円
土木費	衛生費	農林水産業費
45,230円 	29,314円 	17,362円
消防費	公債費	その他
16,116円 	16,112円 	7,485円 ・議会費 ・商工費 ・労働費 ほか

村民1人あたりの村税の負担額は

80,453円

村民税	33,409円
固定資産税	40,647円
軽自動車税	2,076円
たばこ税	4,321円



■一般会計歳出

(単位: 万円)

項目	H18年度決算	前年度比
民生費	10億 200	△2億 5,095
教育費	8億 2,277	△4億 2,562
総務費	6億 8,256	△2億 5,734
土木費	6億 6,122	1億 7,611
衛生費	4億 2,854	1億 1,156
農林水産業費	2億 5,382	1,748
消防費	2億 3,559	1,348
公債費	2億 3,554	458
議会費	8,684	△103
商工費	1,371	157
労働費	833	△316
諸支出金	55	45
計	44億 3,147	△6億 1,287

一般会計 岁出

村の歳出総額(村で使ったお金)は、前年度と比較して、6億1,287万円(12.1%)の減少となりました。

内訳を見ると、最も多いのが民生費で、児童福祉費、老人福祉費、保育園費などに10億200万円を使い、全体の22.6%を占めています。次に多いのが地区体育館建設事業、北・南小学校整備事業などに使った教育費で、8億2,277万円となり、歳出全体の18.6%を占めています。

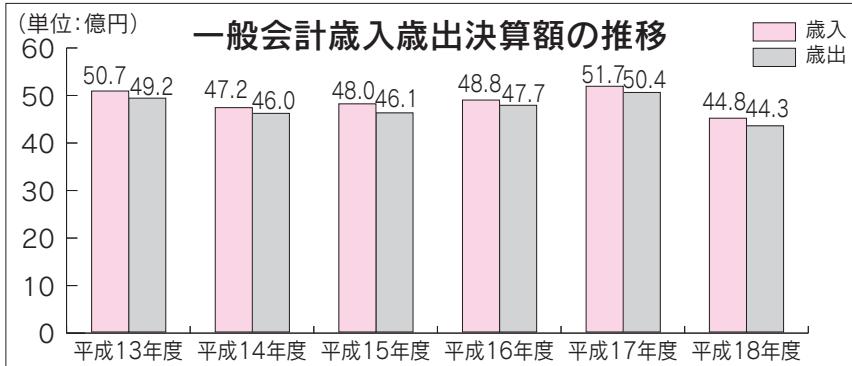
総務費は、6億8,256万円を一般事務経費や財産管理、交通安全対策費などに使い、全体の15.4%を占めています。農林水産業費は、2億5,382万円を農業振興や林業振興などの投資的経費が36.8%、公共工事の他の経費が32.8%、その他の経費が33.8%の割合となっています。

用語の解説

【投資的経費】建物や道路の整備などの経費で、その支出効果が長期にわたって持続するものをいいます。

【義務的経費】必ず支出しなければならない経費のことをいいます。具体的には、人件費、扶助費、公債費があげられます。村には、これらを支出する義務があります。

【繰入金】一般会計、特別会計や基金(特定の事業のために積み立てる資金)などの間ににおいて、相互に資金運用をすることをいいます。
【村債】一時に多額の資金を要する事業を実施するときに発行する債券で、長期間の借金のことをいいます。



一般会計 岁出

平成18年度の歳出総額は、44億4,147万円(前年度比6億1,287万円の減)でした。その概要を事務事業と建設事業に分けて紹介します。

※金額は総事業費です。

民生費・衛生費

民生費は、ふれあい館やデイサービスセンター、福祉センターの管理運営費、お年寄りや障害者などのための社会福祉費、児童手当や保育園の運営、学童保育など子育てに使われる児童福祉費、災害救助費などに支出するものです。



- ふれあい館の管理運営費に総額5,540万円、福祉総合センターの管理運営費に総額2,726万円を支出しました。
- 乳幼児や母子家庭、障害者などの医療費を補助する福祉医療費は、総額1億191万円を支出しました。
- 児童手当などの児童福祉総務費に総額1億423万円を支出しました。
- 保育園の運営、維持管理などの保育園費に9,188万円を支出しました。
- 民営保育園負担金などの児童措置費に2億242万円を支出しました。

衛生費は、各種の健診やゴミ処理などの費用に使われます。

事務事業

総務費は、一般事務経費や財産管理、交通対策、税務、戸籍および住民基本台帳管理などの業務に支出されるものです。

- 村内の交通危険箇所にカーブミラーの新設および修理、また、劣化した。
- 学童保育所の運営に751万円を支出了しました。
- 皆さんのご家庭などから出されたゴミの処理に1億135万円、同じく屎尿処理に1,887万円の負担金を支出了しました。
- 水質保全と生活環境の改善を図るため合併処理浄化槽33基に対する補助金として支出した。
- 一般会計から特別会計への繰り出し金は次のとおりです。

- ◆ 塗布などの交通事故防止に478万円を支出了しました。
- ふるさと創生基金交付金として、各行政区が自ら考え自ら行う地域づくり事業(5事業)に、1,500万円を支出了しました。
- 財政調整基金への積立金は、次とおりです。
- ◇ 財政調整基金積立金
………：4,467万円

事務事業



- ◆ 学童保育所の運営に751万円を支出了しました。
- 皆さんのご家庭などから出されたゴミの処理に1億135万円、同じく屎尿処理に1,887万円の負担金を支出了しました。
- 水質保全と生活環境の改善を図るため合併処理浄化槽33基に対する補助金として支出した。
- 一般会計から特別会計への繰り出し金は次のとおりです。
- ◇ 国民健康保険特別会計繰出金
………：5,771万円
- ◇ 老人保健特別会計繰出金
………：8,848万円
- ◇ 介護保険特別会計繰出金
………：7,951万円
- ◇ 住宅新築賃貸金貸付特別会計繰出金
………：966万円

建設事業

◆ 保健センター建設費…8,670万円

村の健康づくりの拠点として建設された保健相談センター。

建設工事は平成18～19年度の2カ年で行われ、今年の8月に完成了。



完成した保健相談センター

建設事業

◆ 第4区コミュニティセンター改修工事

………：1,490万円



改修された第4区「コミュニティセンター」

農林水産業費・商工費

農林水産業費・商工費は、農業や林業、商工業の振興のほか、農業委員会の運営などに要する費用です。



- 農林水産業費・商工費
- 認定農業者融資資金利子補給
- 農業近代化資金利子補給
- 緊急対策資金利子補給などの農業振興費および畜産業費に総額337万円（各種生産団体への補助金を含む）を支出しました。
- 勤労者住宅建設資金利子補給に386万円を支出しました。
- 村の財産である村有林の管理や創造の森の管理および整備事業などの林業費に総額863万円（林道舗装工事費を含む）を支出しました。
- 農業用水管理費では、機械の電

◆事務事業

- このほか農林水産業費では、農業集落排水事業特別会計へ繰出金を支出しています。

◆建設事業など

- ◆ 農業用水施設改修工事 2,771万円
- ◆ ふるさと農道緊急整備工事 1,136万円
- ◆ むらづくり産業祭 171万円
- ス ポレク祭と産業祭を合同でむらづくり祭として総合グラウンドで開催しました。



昨年度の村づくり祭で賑わう福祉バザー

教育費

教育費は、幼稚園や小学校、中学校、給食センターなどの管理運営や社会教育、公民館、集会所、文化財の保護、耳飾り館の運営などに支出されるものです。



- 社会教育部門では、青少年の健全育成や人権啓発活動の推進、生涯スポーツの推進、公民館や南部コミュニティセンターおよび村内6カ所にある集会所など
- の社会教育施設を利用したさまざまな事業を行いました。

- 恒例の成人式では、121人が出席し、記念植樹などをを行い成人としての門出を祝福しました。
- 耳飾り館では、昨年10月にオープンした茅野公園のオープニングイベントとして「茅野遺跡と耳飾り祭り」を開催しました。

◆事務事業

また、体育協会および体育指導委員を積極的に支援し、両組織が運営する各種の競技大会やスポーツ教室などを通じて、村民の健康増進の一翼を担いながら、社会体育の充実を図りました。

- パソコン初心者を対象に、インターネットを利用して、誰にでも操作することができるやさしいパソコン教室を開催しました。
- 北・南小学校の管理・運営に係る幼稚園費に総額6,977万円を支出しました。北・南小学校の管理・運営などを含む小学校費に1億8,323万円、中学校の管理・運営などを含む中学校費に6,547万円をそれぞれ支出しました。

◆建設事業

- ◆ 北小学校改修工事 2,863万円
- ◆ 南小学校改修工事 5,726万円
- ◆ 南小学校電灯改修工事 131万円
- ◆ 地区体育館建設工事 1億873万円



完成した地区体育館



◆建設事業

- ◆金古広馬場線改良舗装工事 2,073万円
- ◆樋呑澤3号線改良舗装工事 1,418万円
- ◆川端6号線改良舗装工事 1,470万円
- ◆清水貝戸25号外2路線改良舗装工事 1,071万円
- ◆第5区街区公園建設工事 1,251万円
- ◆第16区街区公園建設工事 1,248万円



第5区に整備された公園



土木費は、道路や橋の新設、維持管理、河川の改修、村営住宅の維持管理、都市計画、ふるさと公園の維持管理などのために支出されるものです。

◆事務事業

- 道路に対する関心と公共心の高揚を図り、安全な道路使用の確保などを目的とした道路愛護を実施しました。
- 道路の改良舗装、路線廃止・認定などで道路台帳の整備を行いました。

平成18年度 特別会計と事業会計の決算

榛東村では、国民健康保険、老人保健、介護保険、住宅新築資金等貸付、公共下水道事業、農業集落排水事業、学校給食事業の7つの特別会計があります。(平成19年3月31日現在)

国民健康保険特別会計

歳出は12億9,833万円

農業や自営業などに従事している人が加入している国民健康保険の決算は、13億5,701万円の歳入に対し、歳出は

12億9,833万円で、差引額5,13億5,868万円は平成19年度へ繰り越

しました。
歳入の主なものは、国民健康保険税4億7,151万円、国庫支出金3億8,555万円などで、

歳出は保険給付費8億3,374万円、老人保健拠出金2億4,018万円が主となっています。

高齢者の介護を社会全体で支えるため、介護保険法による介護サービス、予防サービスなどの保険給付を行いました。
歳入総額5億4,501万円ですが、そのうち約28・6%に当た

介護保険特別会計

歳出は5億3,592万円

すべての人が国民健康保険か社会保険に入っていますが、75歳以上のお年寄り(65歳以上で一定の障害のある人を含み、70歳以上の健康保険前期高齢者を除く)が医療を受けた場合、個人負担金を除く医療費は、すべてこの老人保健特別会計から支払われています。

歳入の総額は、9億9,758

万円ですが、そのうち約52・6%に当たる5億2,446万円が支払基金からの交付金で、3億8,464万円が国庫支出金および県支出金です。
一方、歳出の総額は、9億9,594万円で、そのうち9億7,880万円が医療諸費となっています。

老人保健特別会計

歳出は9億9,594万円

る1億5,604万円が支払基金からの交付金です。
一方、歳出総額は5億3,592万円で、歳入から歳出を差し引いた909万円を平成19年度へ繰り越しました。

議會費・消防費・公債費

議会費は、年4回の定例会のほか随時開かれる臨時会や各種委員会の開催などに要する経費です。

消防費は、消防団の運営や防火施設の建設、維持管理などに支出されます。

公債費は、村の借り入れ金を返済するための費用です。

● 村議会は3月、6月、9月、12月の定例会のほか、5回の臨時会が開かれました。村議会では、条例や予算など121件の村長提出



3件の議員提出議案、意見書など
も平成18年1月
1日～同年12月31
日)が審議されました。

上水道事業会計

総配水量は220万立方メートル

毎日、皆さんのご家庭に安全でおいしい水をお届けしている村の上水道。平成18年度の総配水量はおよそ220万立方メートル、給水件数は4,986件でした。

一日最大配水量は、7,410立方メートルで、村民一人あたりに換算した一日平均使用水量は267リットルとなっています。

上水道事業会計の収益収入(水道料金など)は2億7,627万円、収益的支出(水道施設維持管

理費など)は2億6,829万円、損益計算上で282万円の純利益となりました。資本的収入(防衛省補助金など)5,313万円、資本的支出(浄水場改修など)は1億7,967万円となり、資本的収支の不足額1億2,654万円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額ならびに過年度分損益勘定保留資金などで補てんしました。

学校給食事業特別会計

歳出は1億7,865万円

幼稚園児・小中学校児童生徒に給食を実施し、食事について正しい理解と習慣を養うことを目的としている学校給食事業特別会計。

歳入総額1億7,875万円に対し、歳出の総額は1億7,865万円でした。

住宅新築資金等貸付特別会計

地域改善対策の一環として貸し付けられた住宅新築資金などの回収業務を行う住宅新築資金等貸付

特別会計の決算は、歳入歳出とともに4,669万円でした。

公共下水道事業特別会計

衛生環境整備に欠かせない公

共下水道事業特別会計の決算は、4億8,456万円の歳入に対し、歳出は4億8,351万円で、差引額105万円は平成19年度へ繰

り越しました。
平成8年4月より供用を開始した村の下水道は、供用開始面積145ha、供用人口3,904人となりました。

農業集落排水事業特別会計

歳入歳出とともに7億9,390万円

農村地域の公共用水域の汚濁防止および生活環境の向上のため広馬場地区の管路建設と長岡地区污水処理場の維持管理などを行いました。

歳入歳出の総額はともに7億9,390万円でした。歳出では、広馬場地区管路工事などの工事費7億1,841万円が主となっています。

決算審查意見書

地方自治法により決算を監査委員の審査に付すること
が義務づけられています。この規定に基づき実施された
監査委員による平成18年度決算審査の概要をお知らせし
ます。

村の監査委員から本年8月31日に提出された決算審査意見書の概要は、次のとおりです。

地方自治法及び地方公営企業法の規定に基づき実施した平成18年度決算審査に係る意見書を別添のとおり提出する。

審査の結果

一般・特別会計

村長から審査に提出された決算書及び事項別明細書などの決算書は、適法かつ正確に作成され、その収支は適正に処理されているものと認められた。

基金運用状況については、当該基金は設置目的にしたがつて運用されており、その計数も正確であると認められた。

審査の期間
平成19年7月
8日

平成19年7月17日から
8月30日まで(実9日間)

審査の対象

一般・特別会計

- ・国民健康保険特別会計
- ・老人保健特別会計
- ・介護保険特別会計
- ・住宅新築資金等貸付特別会計
- ・公共下水道事業特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・学校給食事業特別会計

審查意見

書長から審査に提出された決算書及び事業報告書について、その計数は正確であり、かつ平成18年度の公営企業の経営成績及び年年度末の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

このように主要財政指標をみると、財政は、ほぼ健全な状態を維持しているが、年々悪化傾向があり、また、公営企業を含む村債の残高が累増している状況を考察すると、将来にわたる財政の健全性の確保が望まれる。

公債費負担比率は前年度と変わらず7・1%であった。起債制限比率は2・0%となり、前年度と比較して0・1ポイント悪化した。公営企業や一部事務組合などの公債費も含んだ実質公債費比率は5・9%となり、前年度と比較すれば0・2ポイント悪化しているが、それでも県内では最も良好な数値(県内町村の17年度平均14・0%)となる見込みである。

○・578(1に近くあるいは1を超えるほど財政に余裕がある。)となり、前年度と比較し○・058ポイント上昇した。

経常收支比率は、一般的に町村において妥当とされる数値75%を平成13年度に超えて以降、年々悪化している。当該年度は、86・7%(県内町村の17年度平均92・2%)と前年度と比較して2・0%ほど財政の弾力性が失われたことにな

社会資本の整備に努められるよう
要望する。

水道施設の整備・更新等により、
水の安定供給が継続的にされてい

収益については、その源泉である有収水量が減少傾向にある。今後においても、節水意識の定着等により有収水量の大幅な伸びは期待できないと考えられる。したがつて、引き続き適正かつ効率的な運用管理に努めるなど、有収率の向上に配意されたい。

投資的事業については、現在、南部浄水場更新工事や配水管布設工事等多くの事業が計画的に実施されている。これらの事業の実施にあたっては多額の資金を要する。また、費用の相当割合を占める減価償却費についても、設備投資による増大が見込まれるため、他経費においてもさらなる精査が必要と考える。

今後とも、従前に増して、計画的かつ効率的な企業経営にあたら
れるとともに、引き続き、安全、良質そして安価な水道水の安定供
給に努められるよう希望する。

Sports Highlight

/ス/ポ/-/ツ/ハ/イ/ライ/ト/

第9回関東学童新人戦

—榛東南リトルメッツが優勝—

9月1日～3日にかけて、第9回関東学童野球大会(渋川北群馬予選)が開催されました。

渋川、榛東、吉岡の3市町村から16チームが参加し、トーナメント戦が行われました。

決勝では、榛東南リトルメッツと榛東ヤングホープスが対戦し、6対5の接戦を制した榛東南リトルメッツが優勝しました。

なお、リトルメッツは10月に行われる県大会に出場する予定です。



県大会に出場予定の榛東南リトルメッツ

スポ少ミニバスケット

—スバルカップで優勝—

8月26日、太田市において、第22回スバルカップミニバスケットボール大会が開催されました。

女子の部には、県内各地から91チームが参加し、12組に分かれてトーナメント戦が行われました。

榛東ミニバスは第6組に出場し、見事にブロック優勝を果たしました。



優勝したスポ少ミニバスの皆さん

第28回村長杯争奪野球大会

—コプターズが優勝—

8月26日～9月16日にかけて総合グラウンドにおいて第28回村長杯争奪野球大会が開催されました。

村内事業所や愛好会など15チームが参加し、決勝戦では、コプターズと役場野球部が対戦。コプターズが終盤に逆転に成功し、見事優勝の栄誉を手にしました。

主な結果は次のとおりです。(○内は順位、敬称略)

①コプターズ ②役場野球部 ③9区 広馬場

最優秀選手賞：鈴木 正臣(コプターズ)

敢闘賞：岩田 彦一(役場野球部)



優勝したコプターズの皆さん

第38回婦人バレーボール大会

—14区が優勝—

9月9日、スポーツアリーナにおいて第38回婦人バレーボール大会が開催されました。

トーナメント戦により行われた同大会には、20チームが参加。決勝では、14区と16区が対戦し、14区が見事優勝しました。

なお、優勝した14区と準優勝の16区は11月3日に行われる渋川広域親善バレーボール大会に出場する予定です。

主な結果は次のとおりです。(○内は順位、敬称略)

①14区 ②16区 ③13区 15区

最優秀選手賞：深津ゆかり(14区)

敢闘賞：三串和美(16区)

第27回村民ゲートボール大会

—11区が優勝—

第27回村民ゲートボール大会が9月20日(木)、ふれあい館ゲートボール場で開催されました。

青空のもと5チーム27名が参加して行われた同大会。各チームが熱戦を繰り広げるなか、11区が見事優勝しました。

主な結果は次のとおりです。(○内は順位)

①11区 ②2区 ③4区 ④15区 ⑤7区

スポーツ大会の結果などを村ホームページに掲載しています。<http://www.vill.shinto.gunma.jp/sport/index>

祝寿

90歳以上の方108人

70歳以上は年内に1,911人に

皆さんいつまでもお達者で

『敬老の日』の前週の9月8日、村と社会福祉協議会が慶祝訪問を行いました。今年は、村内最高齢の103歳になられた松下クラさん（9区）をはじめ、90歳と95歳の長寿老人のお宅を訪問し、长寿を祝いました。

このコーナーでは、慶祝訪問のほか、同日に行われた敬老会の様子を紹介します。

慶祝訪問 長寿の祝品を贈呈

9月8日、3班に分かれて慶祝訪問が行われました。本年度の対象者は、100歳以上が3名、95歳が6名、90歳が25名となつており、このうち30名のお宅を訪問し、村と社会福祉協議会から長寿の祝品を贈りました。

慶祝訪問では、各班がそれぞれのお宅で、元気いっぱいなおじいちゃん、おばあちゃんの日頃の様子、健康長寿のこつなどを聞かせていただきました。

なお、今年で90歳を迎える方が生まれた年は、西暦で1917年、大正6年になります。



村と社会福祉協議会では、9月8日、 shinとうスポーツアリーナにおいて平成19年度の敬老大会を行いました。年内に70歳以上になる方を含めて1,716人が参加した敬老大会では、99歳の白寿（該当6名）、88歳の米寿（同42名）、77歳の喜寿（同112名）、結婚して60年を迎えたダイヤモンド婚（同8組）、同じく50年を迎えた金婚（同31組）の皆さんに褒賞が授与されました。



白寿のお祝いを受ける小林泰一さん



金婚のお祝いを受ける高橋俊・美津恵さんご夫婦



受賞者を代表して謝辞を述べる小野関國龍・祥子さんご夫婦

式典前のオープニングでは、榛東中央保育園の園児たちによる太鼓の演奏が披露され、式典後の催し物では、居合いや舞踊、村内有志の方たちによる踊りやカラオケ、日本剣道の形などが披露されました。また、中学校体操部による記念演技や北小学校吹奏楽部による記念演奏が行われました。すばらしい演技や演奏に、来場したお年寄りの方々からは大きな拍手がわき起っていました。

交通安全総ぐるみ大会で表彰

これあれ話題

9月21日から30日まで「秋の

全国交通安全運動」が行われま

した。運動期間中の24日には、

渋川警察署管内(3市町村)の交

通安全総ぐるみ大会が渋川市立

伊香保中学校体育館で行われま

した。

大会では、交通事故犠牲者に
対する默祷に続いて、管内小学
生の交通安全ポスターコンクー
ル、優良自動車運転者の表彰が
行われました。

本村の受賞者は、次の方々で
す。(敬称略)

◎交通安全ポスターの部
▼佳作 小林一馬(北小5年)

金子真弓(南小4年)

高橋夏実(南小2年)

細谷日那向(南小3年)

水落麻衣(南小1年)

関東管区警察局長

▼入賞

細谷日那向(南小3年)

高橋夏実(南小2年)

二三子(15区)安藤まゆみ(3区)松

岡マリ子(12区)▼銅賞(5年間無

事故無違反)三俣欽司(7区)小野

竹夫(5区)小野みさを(5区)久保

田英雄(19区)新井弘美(17区)笠原

孝敬(11区)

◎優秀自動車運転者

▼金冠金賞(30年以上無事故無違

反)木村勝子(8区)▼金冠銀賞(20

年以上無事故無違反)近藤喜代司

(9区)柘植雅広(5区)柘植広美

(5区)今井正子(12区)久保田瑞枝

(19区)▼金賞(15年以上無事故無

違反)神田照雄(20区)田中秀夫(1

区)安藤栄子(3区)▼銀賞(10年以

上無事故無違反)森公(8区)細野

二三子(15区)安藤まゆみ(3区)松

岡マリ子(12区)▼銅賞(5年間無

事故無違反)三俣欽司(7区)小野

竹夫(5区)小野みさを(5区)久保

田英雄(19区)新井弘美(17区)笠原

孝敬(11区)

■群馬県内事故発生状況

	事故件数	死者	傷者
19年	14,348	57	18,109
18年	15,070	90	19,169
増減	数	-722	-33
	率(%)	-4.8	-36.7
		-	-5.5

■市町村別交通事故発生状況

	事故件数	死者	傷者
榛東村	60	0	77
吉岡町	159	0	201
渋川市	531	2	713
合計	750	2	991

注: 数値は平成19年1月から8月末の累計



街頭指導で交通安全を呼びかける

9月21日から30日の10日間、「確かめて 歩行者・自転車・横断者」をスローガンに、県下全域で実施されました。

村交通対策協議会と村交通安全会では、9月26日に一斉街頭指導を行い、ドライバーへ安全運転を呼びかけるチラシなどを配布しました。また、期間中、朝の街頭指導、飲酒運転追放夜間パトロール、交通指導車による車両広報など交通事故防止の運動を展開しました。



▲佳作の小林一馬さんの作品



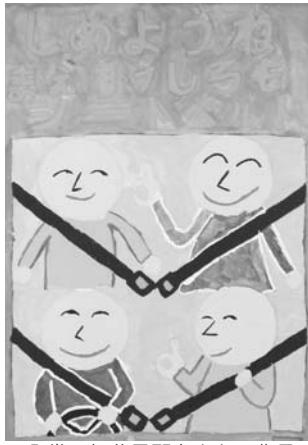
▲佳作の金子真弓さんの作品



▲佳作の高橋夏実さんの作品



▲入賞の水落麻衣さんの作品



▲入賞の細谷日那向さんの作品

ぜひ！知らせたい情報

農業委員会では、小作料の標準料金と農作業労働標準料金を次のように定めています(表)。

小作料の標準額と農作業労働標準額について

小作料は、昨今の農産物価格低迷の実状と、農地を借りる者の負担を軽減し農地の有効利用を図ることを目的に定めたものです。

また、農作業労働標準料金は、農作業の臨時雇用賃金や請負料金などの適正水準を確保するとともに、農作業の委託・受託を円滑に推進するためにはじめたものです。

なお、これらはあくまで標準料金ですので、実際には耕作地の場所や状態などを考慮に入れて、受託者と相談のうえ金額を決定してください。

■小作料の標準額

※1年間、10アルあたり

	田(村全域)	畠(村全域)
標準額	15,000円	11,000円

■ 農作業および労働標準料金

区分	作業名	単位	標準料金	備考
一般 (人手間)	一般農作業	時間給 700円～900円		作業内容により料 金は異なります
作業委託	育苗代	1箱	700円	緑化苗 芽出し苗 400円
	耕起(ロータリー 耕運)	10a	7,000円	
	代かき	〃	10,000円	
	機械田植え	〃	10,000円	植え付けのみ (補助員がいる場合 は8,000円)
	自脱コンバイン	〃	20,000円	倒状は割増料金
	乾燥・もみすり	60kg	2,000円	乾燥機・10俵以 下は2割増し
	運搬費	1回	3,000円	

■単独作業労働標準料金

区分	作業名	単位	標準料金	備考
単独	自脱コンバイン	10a	20,000円 17,000円	田：倒状は割増 畑：倒状は割増
	バインダー	〃	8,000円	倒状は割増
	自走式脱穀機	〃	10,000円	依頼側補助員出役
	もみすり	1俵 (60kg)	900円	田・畑とも乾燥済み
	マニアスプレッダ	1台	6,000円	トラクターによる作業、堆肥込み
	大型草刈り機	10a	15,000円	トラクターによる草刈り・田畠の畔不可
	畦畔の畔ぬり	1m	100円	トラクターによる畦畔の畔ぬり

■トラクター作業標準料金

		単位	標準料金	備考
トラクター	ロータリー耕運	10a	7,000円	
	プラウ耕運	〃	7,500円	

西上州観光連盟から 『紅葉探訪』 西上州バスハイウェイ

西上州バスハイク
『紅葉探訪』峠の歴史と

※募集人員を超えた場合は抽選
■ 参加料金：4,000円
■ お申し込み方法：往復官製ハキに参加される方全員（4名までの住所・氏名・年齢・電話番号

○歩きやすい靴と服装、入浴時のタオルをご持参ください。
○昼食は鉄道文化むら内になります
すので、公共交通機関をご利用ください。

西上州観光連盟では、次のとおり西上州バスハイクを行います。

※雨天決行
コース

トロッコ列車に揺られながら紅葉をお楽しみください。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

JR信越本線横川駅集合出発→アープトの道散策→トロッコ列車→銚子文化むら→道の駅しもにた→コシニヤク手作り体験→荒船の湯→

■日時：11月16日(金)
午前8時35分～午後4時50分

上信電鉄下仁田駅解
募集人員：80人

■その他

西上州觀光連盟事務局
027-321-1

1257

ちょっとお耳を

まちむら元気21in榛東が開催されます

住民とともに地域を考える上毛新聞社が開催する「まちむら元気21in榛東」が次のとおり行われます。当時は、村内各所で様々なイベントが開催されます。多くの方のご来場をお待ちしております。

■日程…11月10日(土)

■イベント・場所・時間・内容

○シンポジウム

商工会館 午前10時

真塩村長他5名のパネリストが「4年後の村」について話し合います。入場無料。

○健康ウォーク

保健相談センター 午前9時

保健相談センターから船尾滝まで往復約10kmを歩きます。歩き終わったあとはイモ煮で疲れを癒します。

○ワイン祭

しんとうワイナリー

ワインの出荷を祝います。できたてのワインを購入できます。

○勾玉づくり教室

耳飾り館

親子向け工作教室。参加者は入館料が無料に。

○まちむら元気音楽祭

中学校体育館 午後1時30分

榛東ふるさと太鼓、中学校吹奏楽部、自衛隊第12音楽隊による演奏会。すばらしい演奏をぜひこの機会に。入場無料。

▶詳しい内容は、回覧板または村ホームページ(<http://www.vill.shinto.gunma.jp/event/index>)をご覧ください。

ちょっとお耳を

財自治総合センターから

財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益によるコミュニティ助成事業を行っています。この事業は、宝くじの普及広報を行うことやコミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会などのコミュニティ事業への助成を行っているものです。

榛東南部地区太鼓会では、この助成により太鼓1個を購入し、1個の貼り替えを行いました。



お元気ですか こちら保健師です

高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ

今年もインフルエンザが流行する季節となりました。この冬健康で過ごせるよう高齢者の予防接種をお勧めします。

次の方はインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

■接種の対象

・接種当日65歳以上の方

・60歳から64歳のうち慢性高度心、肺、腎機能不全者（医師の診断が必要です。）

■接種の期間

・10月1日～12月31日

■接種方法・料金

・直接病院などへ予約し、保険証と健康手帳を持参のうえ接種してください。自己負担1,

実施医療機関について不明な場合は、医療機関または保健相談センターへお問い合わせください。

が、人の頭に寄生するこのシラミは季節に関係なく発生します。

駆除：家族学級、学年、グループなど集団で一斉に行い、同じ方法・内容で行い、1～2時間かけて一度に済ませます。

が、人の頭に寄生するこのシラミは季節に関係なく発生します。

駆除：家族学級、学年、グループなど集団で一斉に行い、同じ方法・内容で行い、1～2時間かけて一度に済ませます。

※駆除で使用したバスタオルは

50℃以上の湯につけ、衣服は

洗濯します。また、殺虫効果のあるシャンプーなどで洗髪し、

清潔にしましょう。

卵を見つけたら、その髪の毛

をはさみで切り取り、ビニール袋に入れて密封し、処分します。

人口と世帯

(9月1日現在)

総人口	14,701人(+24)
男	7,489人(+14)
女	7,212人(+10)
世帯数	4,940戸(-2)

村内の交通事故

(9月末日現在の累計)

事故件数	68件(+7)
死者	0人(-1)
傷者	91人(+9)

※()は前年同期対比

シートベルトは必ず着用しましょう